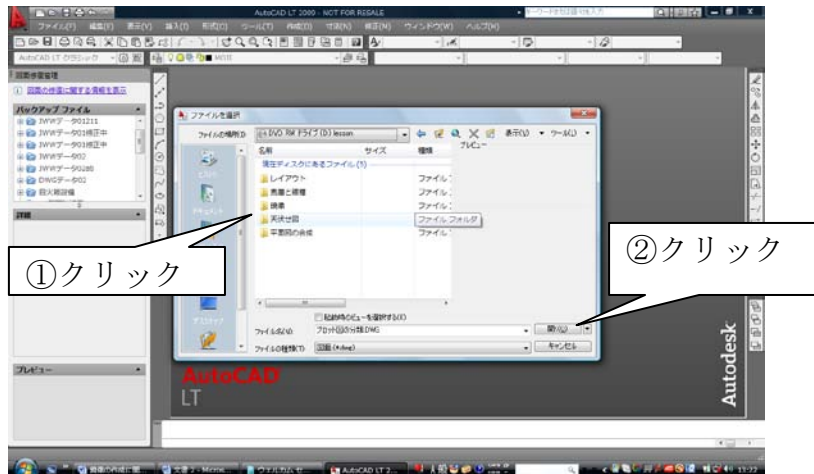


天伏せ図（プロット）の作成に関する練習問題

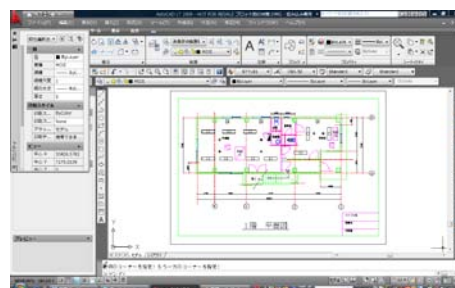
手順①、「ファイル」から「開く」を選択します。



手順①—1、「プロット図の分類」データを選択します。

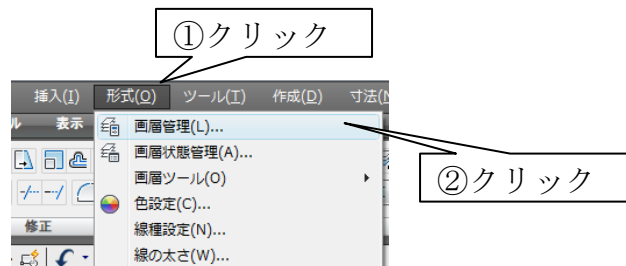


手順②、CRT 画面にデータを表示します。

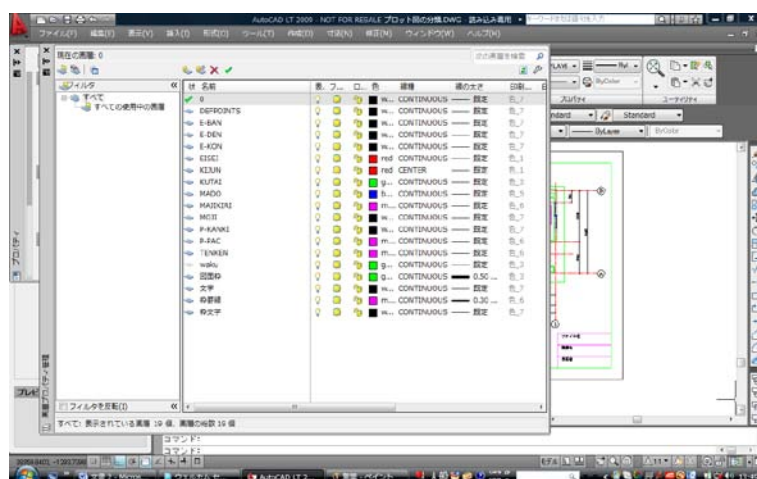


課題① 電気・空調プロットの画層名を参考にして天伏せ図を完成させてください。

手順① 「形式」メニューの「画層管理」を開きます。



手順② 画層プロパティ管理が開きます。

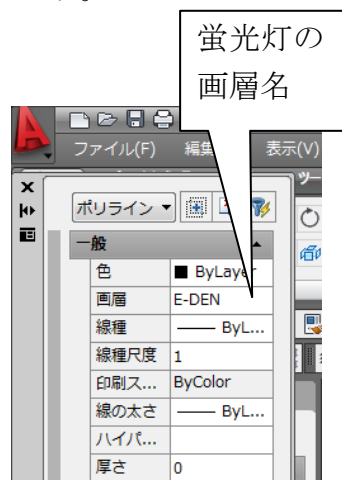
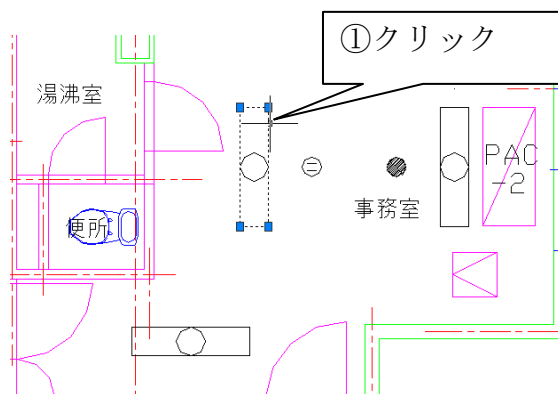


画層名から調べには、テクニックがいります。

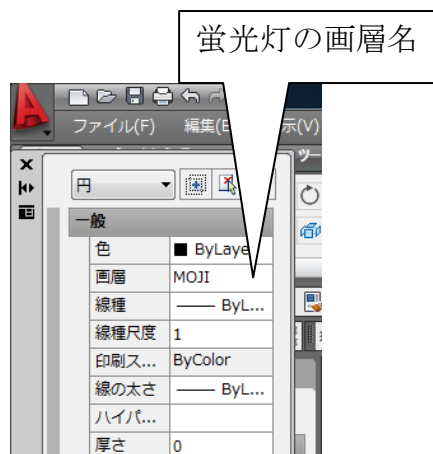
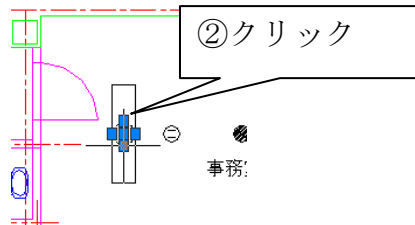
データが大きい場合は、次の方法で画層を整理しましょう。

- 図面内の「プロット」をマウスで選択します。

参考図①



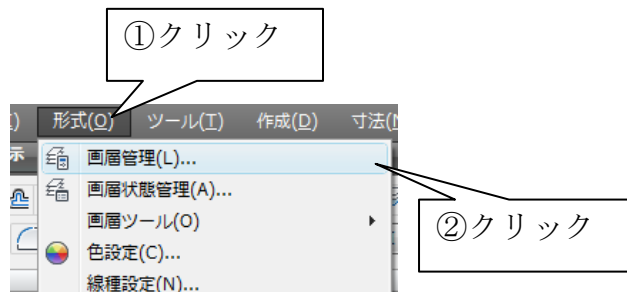
参考図②



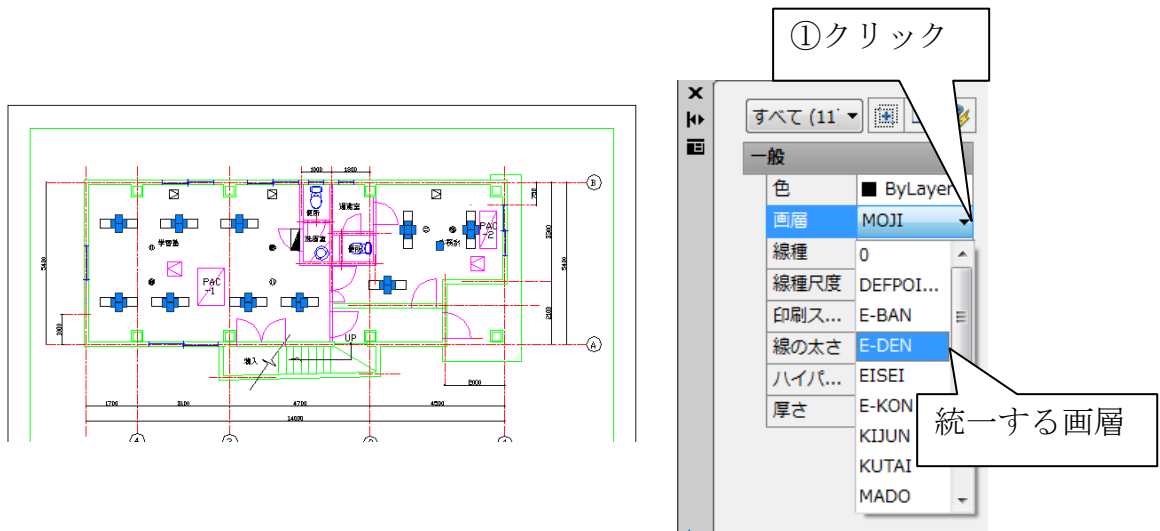
蛍光灯のプロットが複数の画層名になっています。
このような場合は、蛍光灯の画層名を統一します。

● 画層を統一する方法（１）

手順① 「形式」メニューの「画層管理」を選択します。



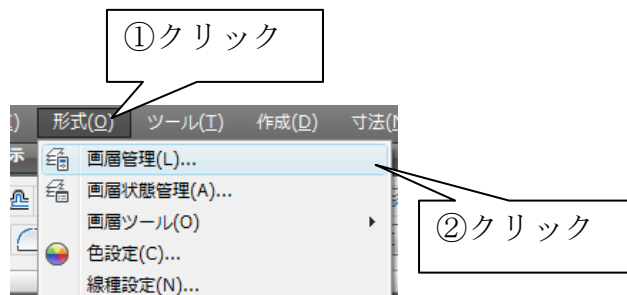
手順② 変更するプロットをマウスで選択します。



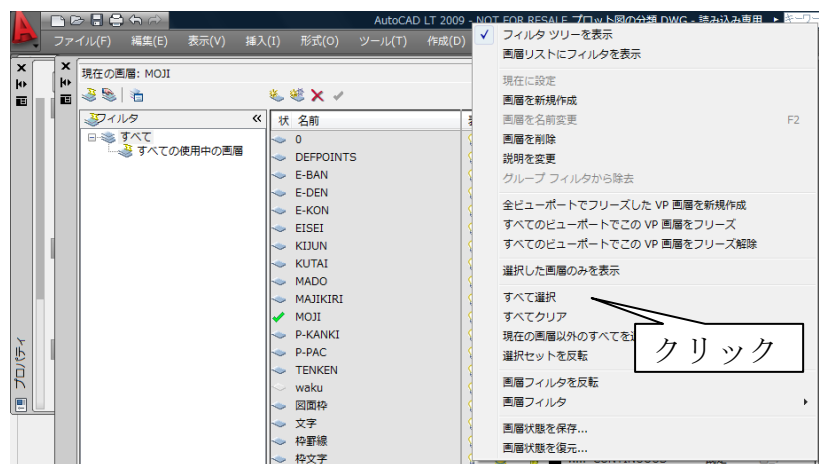
変更するプロットの画層名を、画層プロパティで統一する画層名に選択します。

● 画層を統一する方法（２）

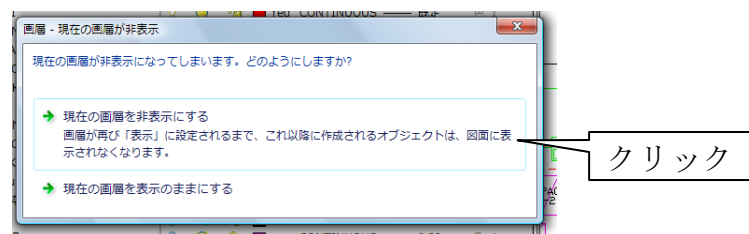
手順① 「形式」メニューの「画層管理」を選択します。



手順② 任意の画層名をマウスで選択し、「すべて選択」を押し「非表示」します。

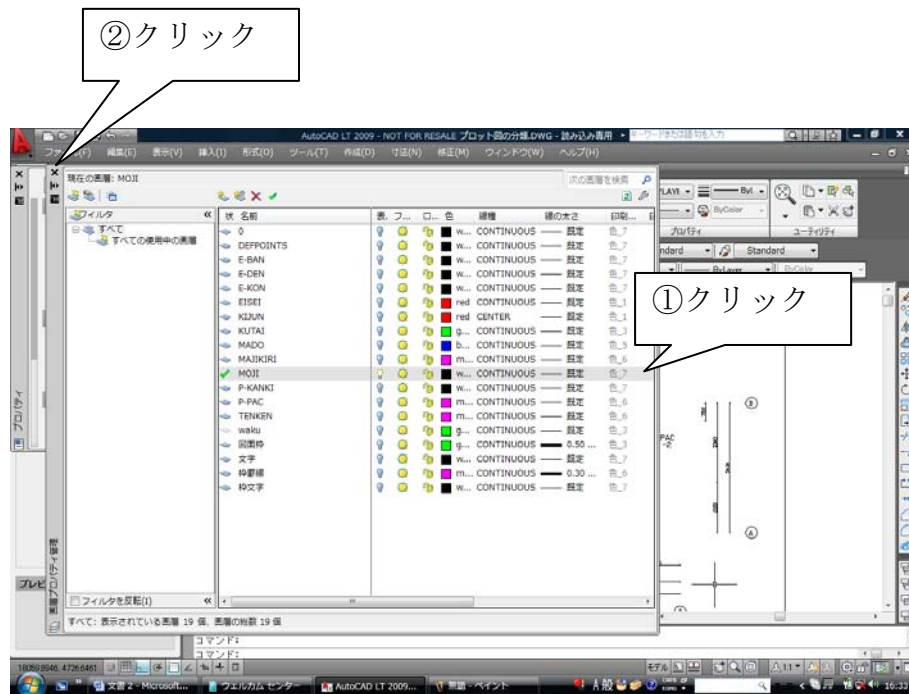


手順③ 「現在層」も含め、全てを「非表示」にします。

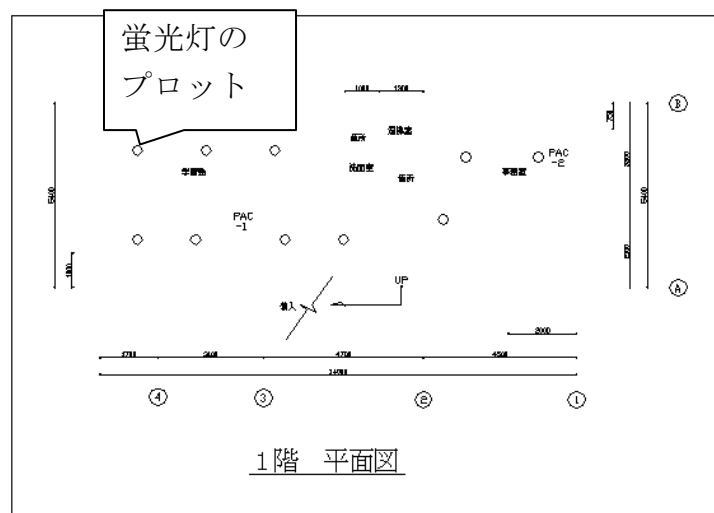


手順④ 「MOJI」 画層を表示させます。

「MOJI」 画層以外の画層を「非表示」にします。

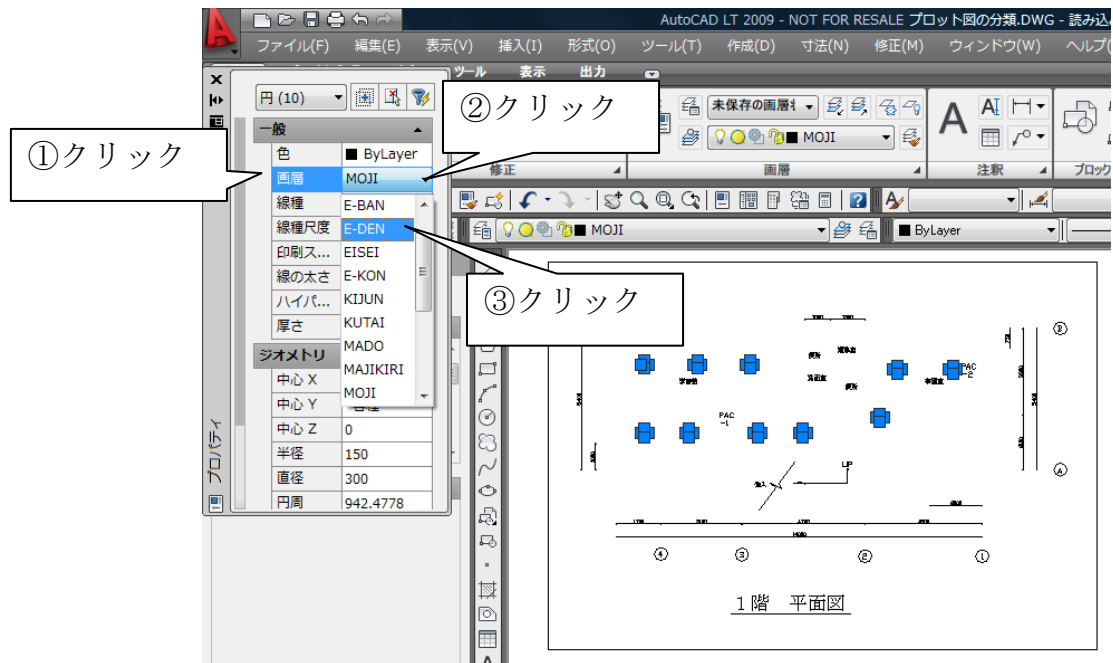


手順⑤ CRT 画面が表示します。

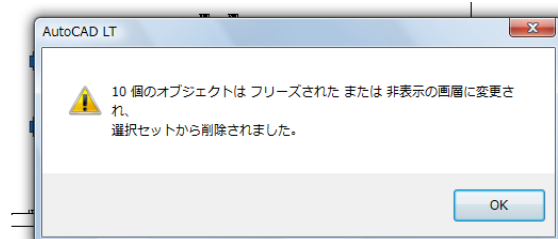


手順⑥ 「修正」メニューの「修正オブジェクト管理」を選択し、プロパティの「画層」を選択し画層名「MOJI」から「E-DEN」に変更します。

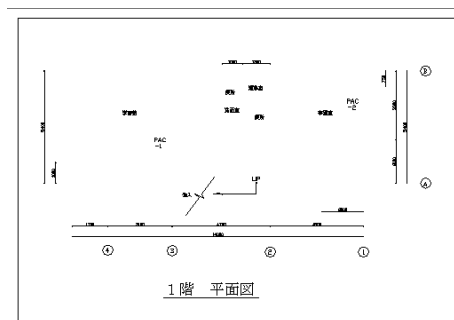
選択した「円オブジェクト」の画層を変更します。



手順⑦ AutoCAD LT メッセージがでますので「OK」ボタンを押します。

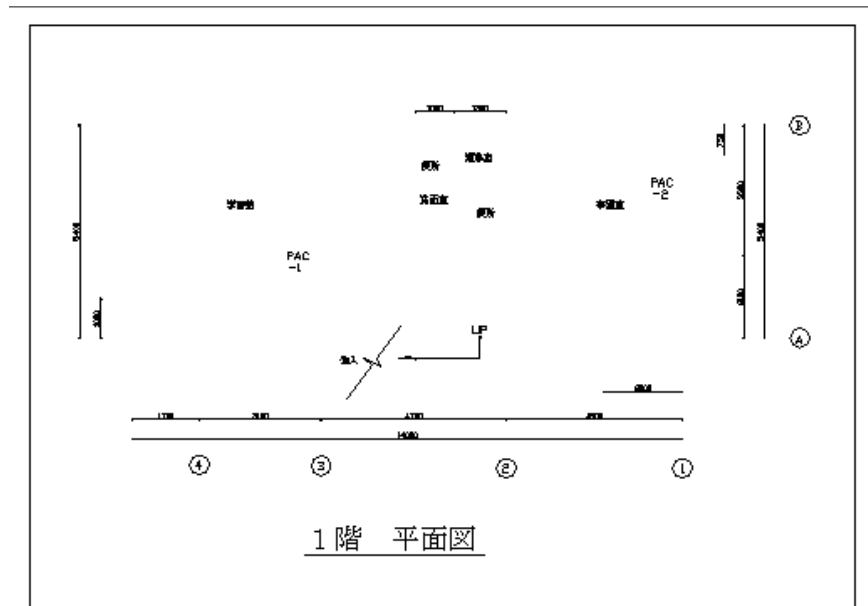


手順⑧ AutoCAD LT メッセージの通りオブジェクトが CRT 画面から削除されます。



● 画層を追加する方法

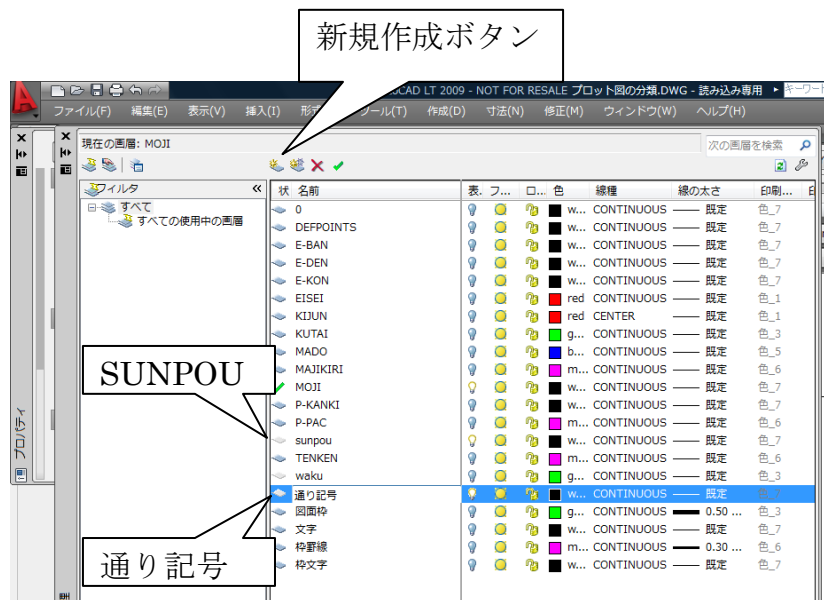
CRT 画面に「MOJI」画層のみを表示させ、「MOJI・通り記号・寸法」画層に分類します。



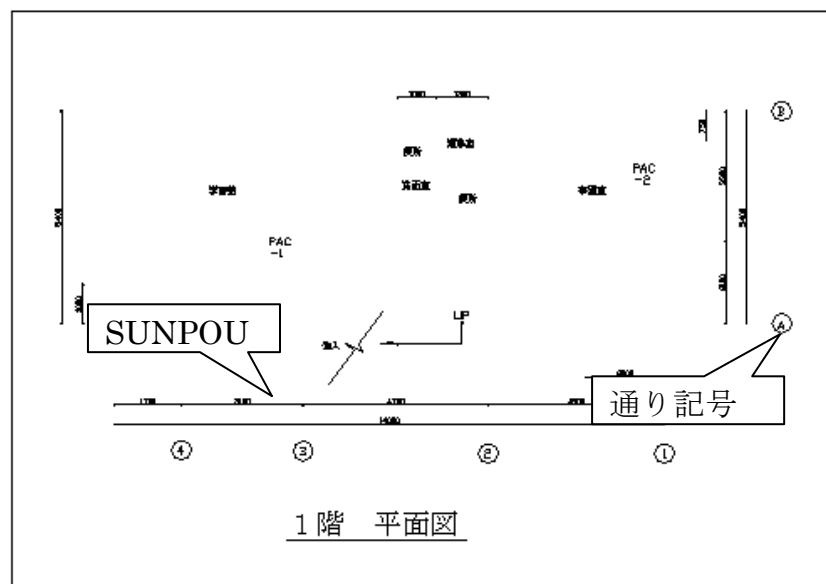
手順① 「形式」メニューの「画層管理」を開きます。



手順② 新規作成画層「通り記号・SUNPOU」を作成します。

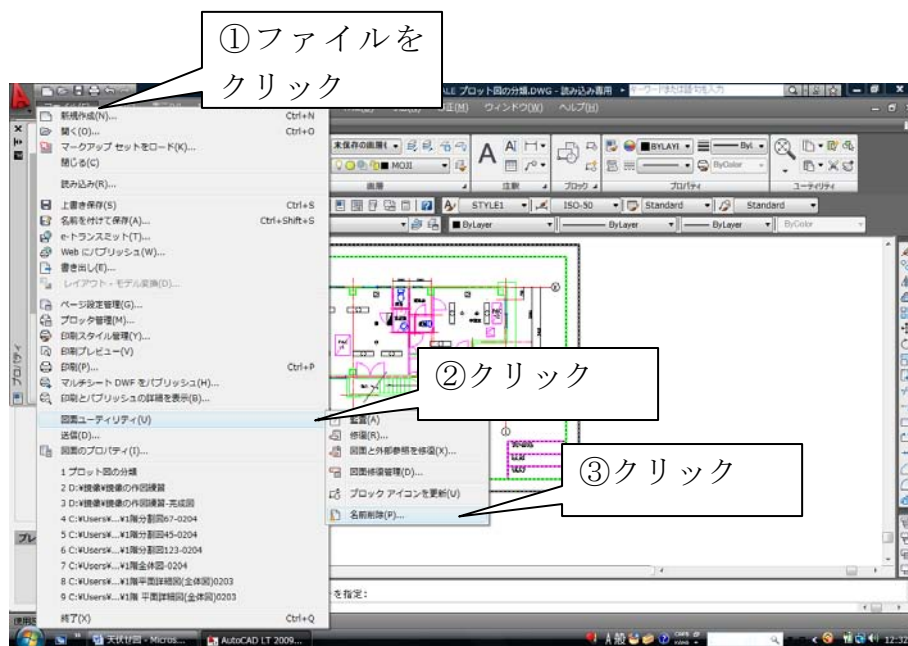


手順③ CRT 画面で分別して、画層名を分別します。

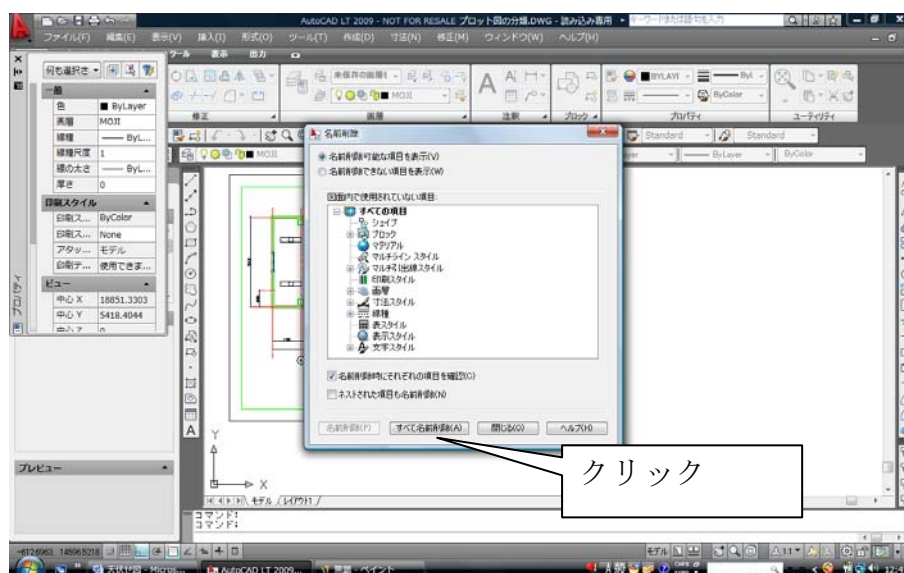


課題② 既存の余分な画層を削除する。

手順① 「ファイル」メニューの「図面ユーティリティ」の項目「名前削除」を選択します。

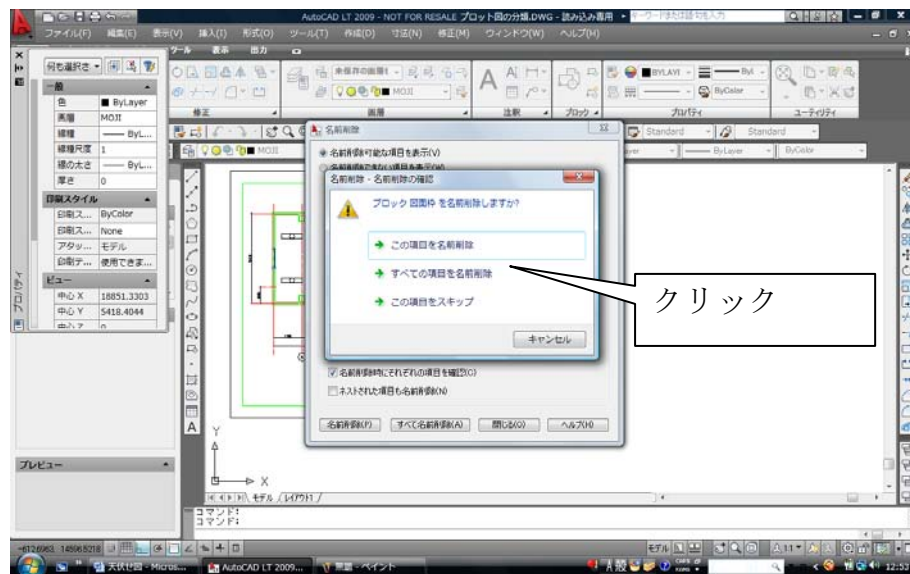


手順② 「名前削除」のダイアログが開きます。

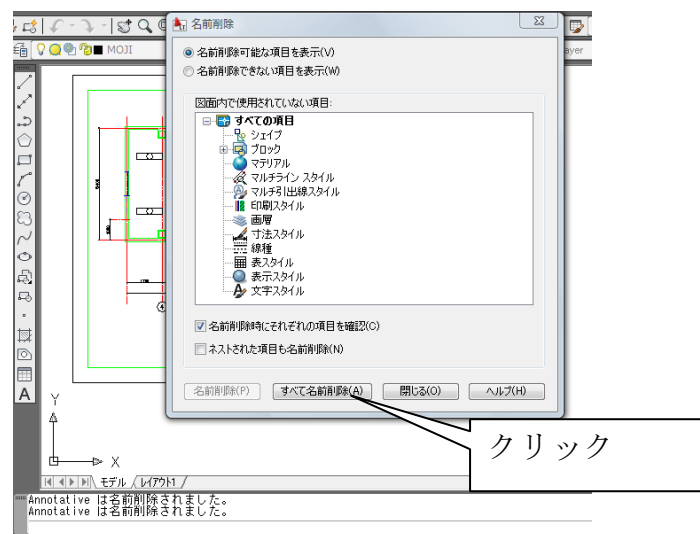


②—1 「すべて名前を削除」をクリックします。

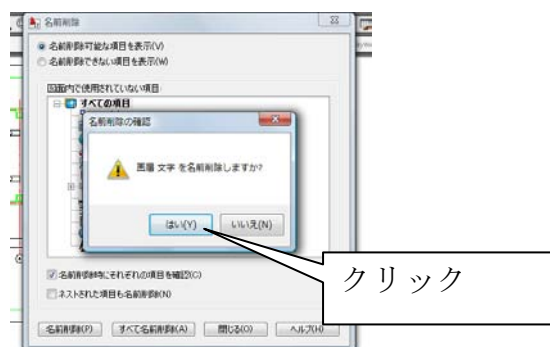
②—2 削除の確認が表示します。



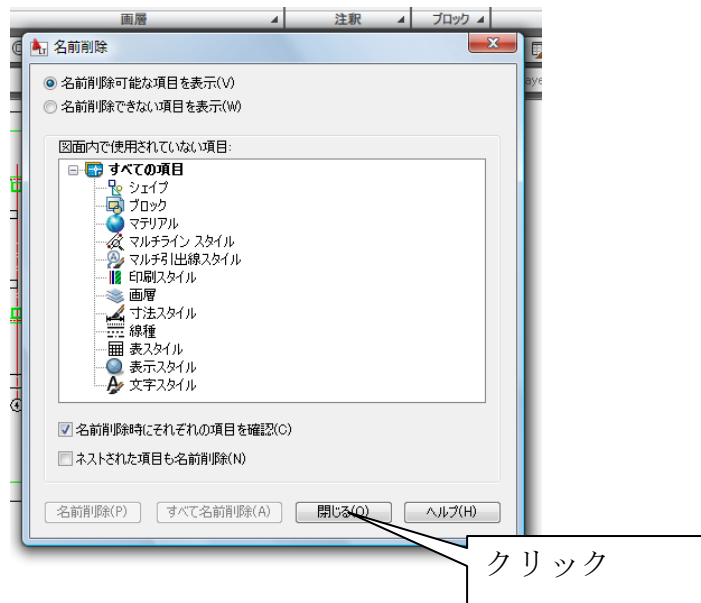
②—3 コマンドラインに削除された「名前」が表示されます。



②—4 名前削除の確認項目を確認して作業します。

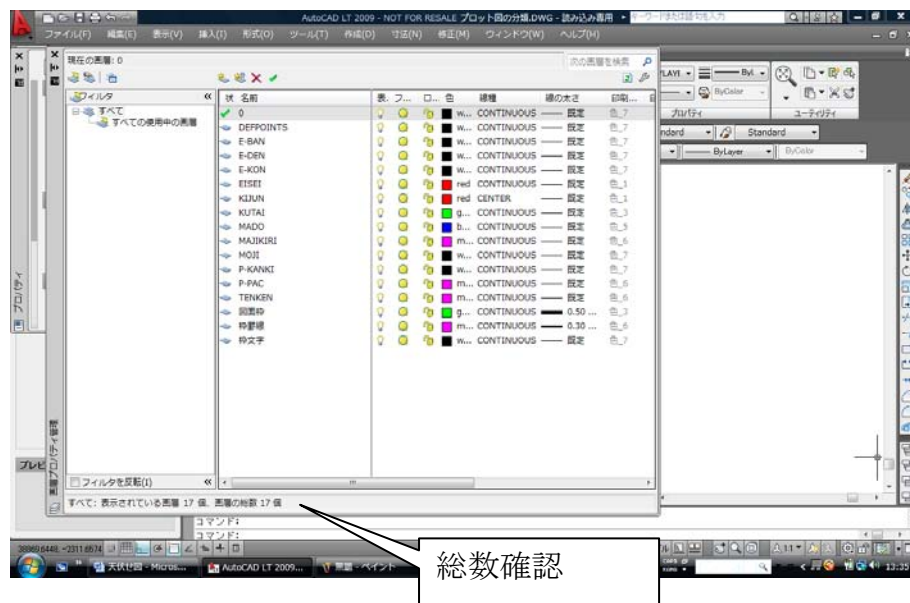


②—5 「名前削除」の表示を確認して「閉じる」ボタンを押します。



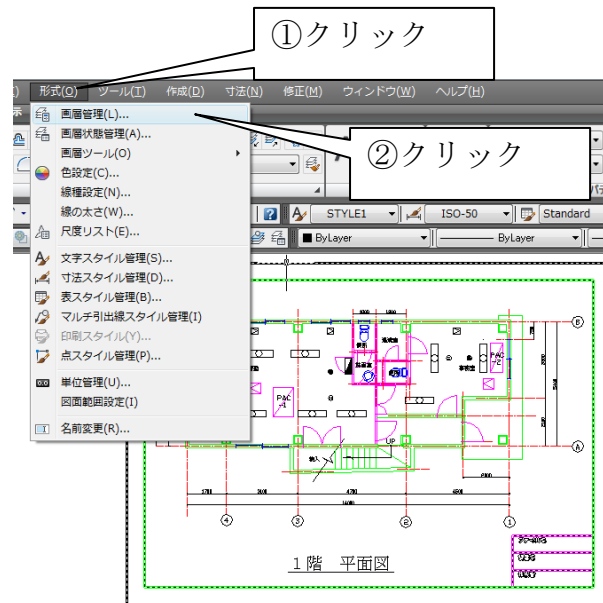
手順③ 「形式」メニューの「画層管理」を開きます。

画層名の総数を確認し、オブジェクトの無い「画層名」が整理されているのを確認します。



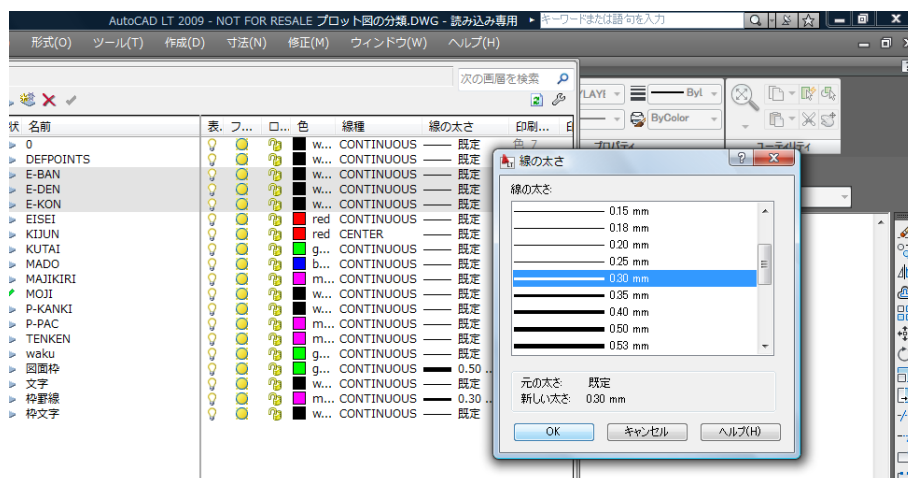
課題③ プロットが「太線」表記できる「色設定」にする。

手順① 「形式」メニューの「画層管理」を利用して「線の太さ」を調整します。

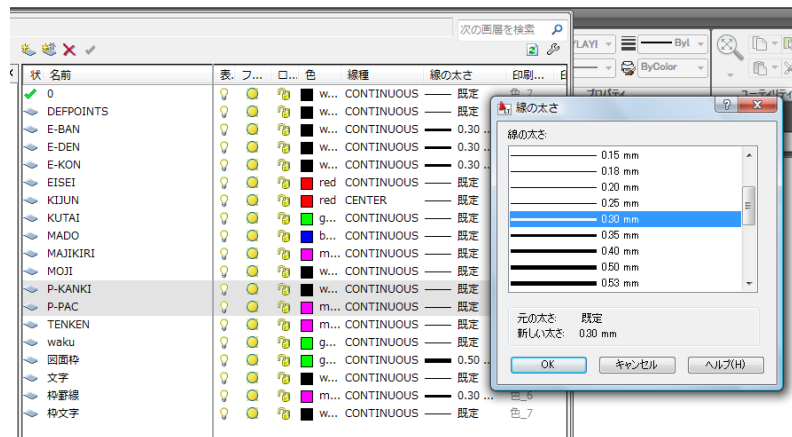


手順② 画層管理プロパティが開きます。

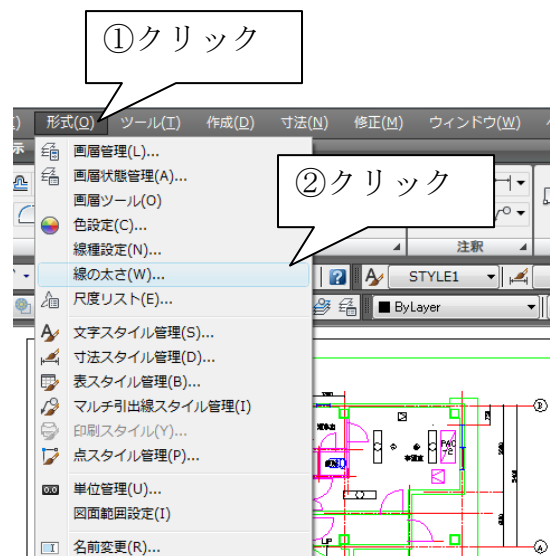
②—1 電気プロットをマウスで選択し、線の太さ（規定値）から（0.03）に変更し「OK」ボタンを押します。



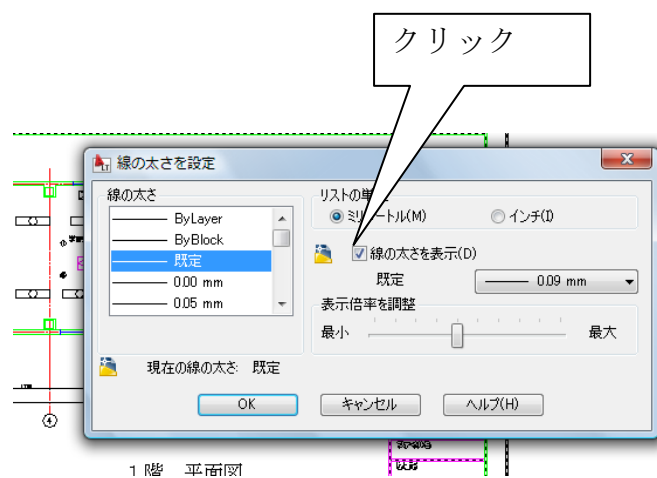
- ②—2 空調プロットをマウスで選択し、線の太さ（規定値）から（0.03）に変更し「OK」ボタンを押します。



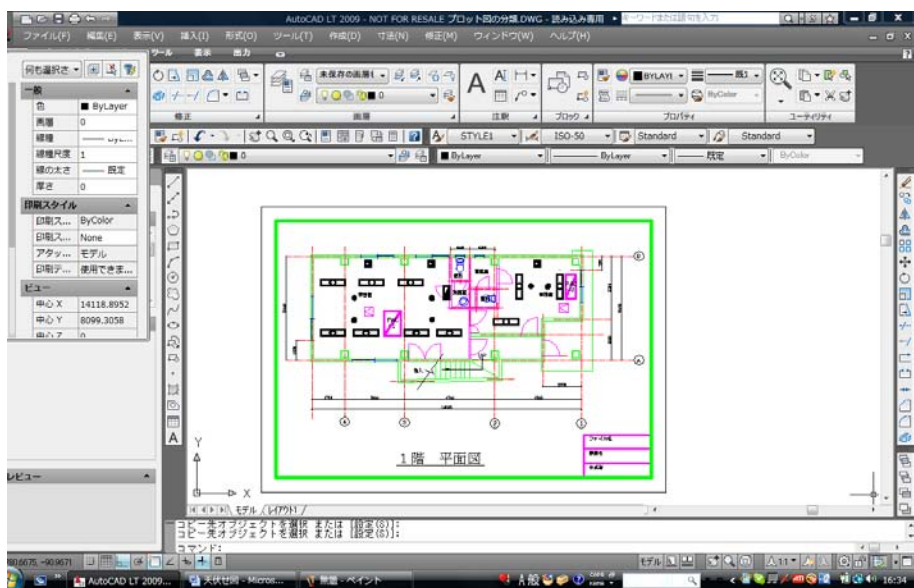
- 手順③ 「形式」メニューの「線の太さ」を開きます。



手順④ 線の太さ設定を開き「線の太さ表示にチェック」を入れます。

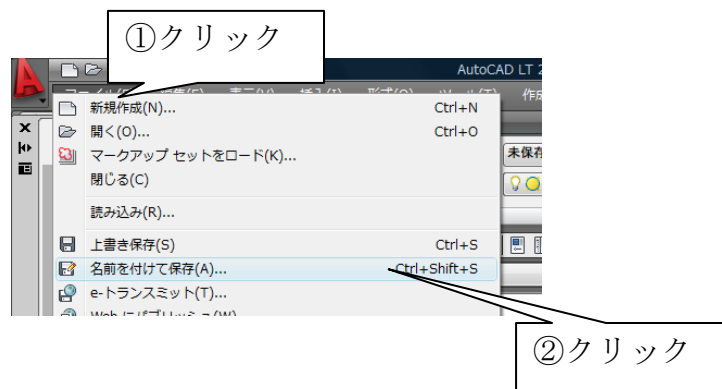


手順⑤ CRT 画面に太線表示のプロット図が表示します。

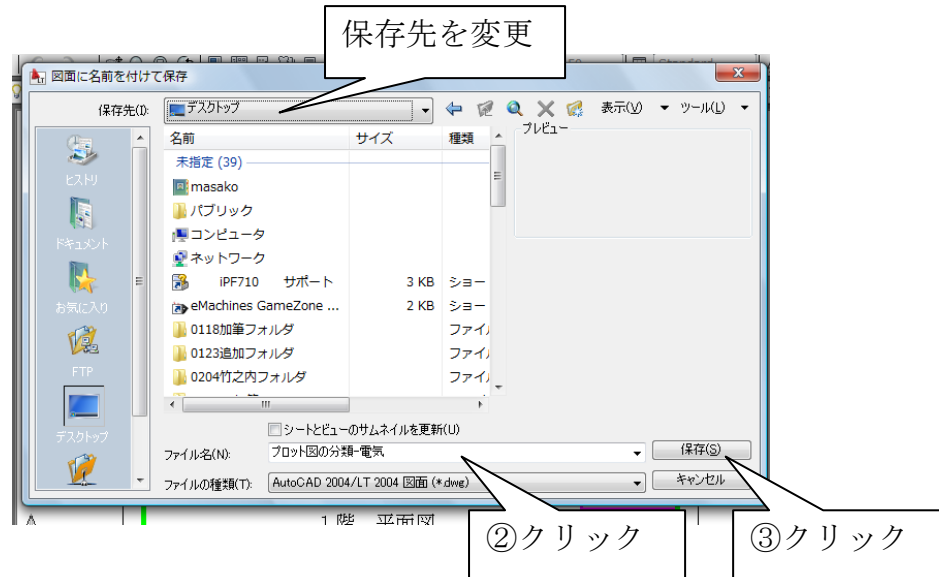


課題④ 各プロット図面は、別ファイルで保存する。

手順① 電気と空調のプロットデータを作成するには、「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」を実行します。

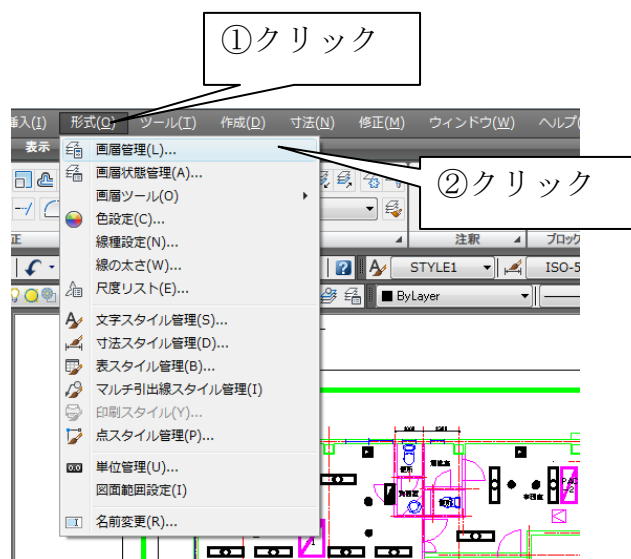


手順② 「ファイル名」は、わかり易い名前にします。

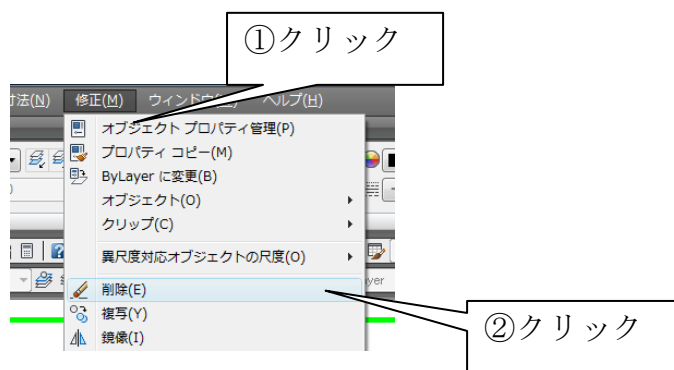


手順③ 保存したファイルを開きます。

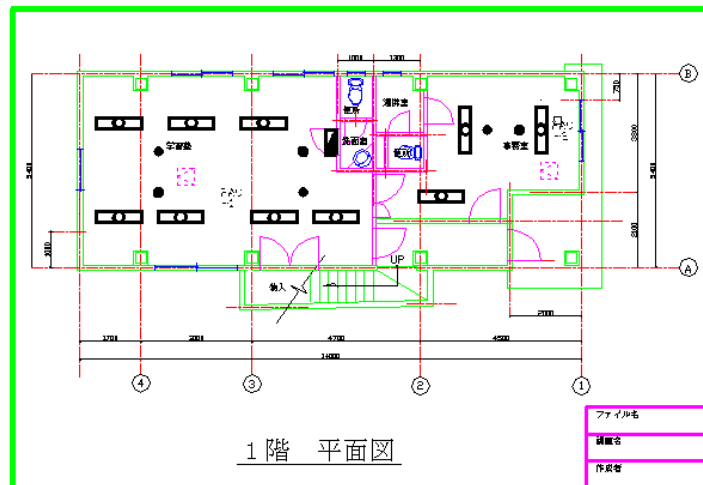
手順④ 「形式」メニューの「画層管理」を選択します。



手順⑤ 「修正」メニューの「削除」を選択します。

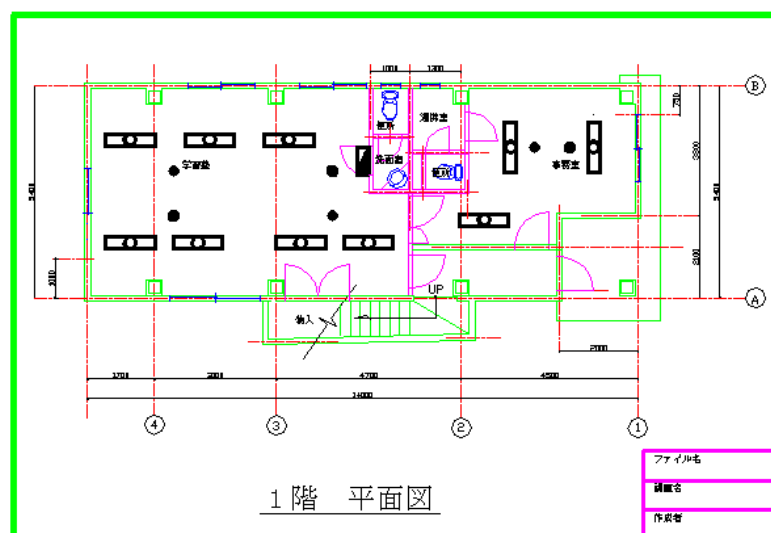


手順⑥ 空調のプロットを選択し削除します。



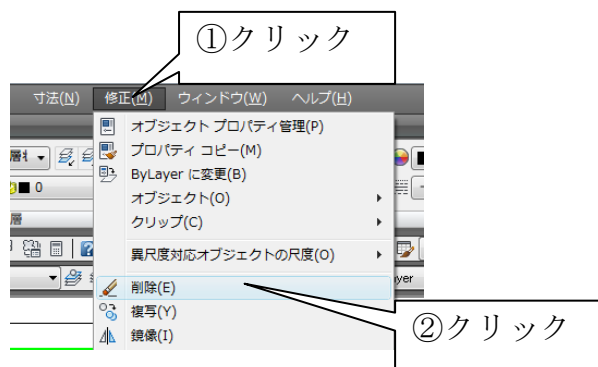
手順⑦ 「ファイル」メニューの「図面ユーティリティ」項目「名前削除」を利用してオブジェクトの無い画層を削除します。

手順⑧ 「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」を実行し、電気のプロット図を完成させます。

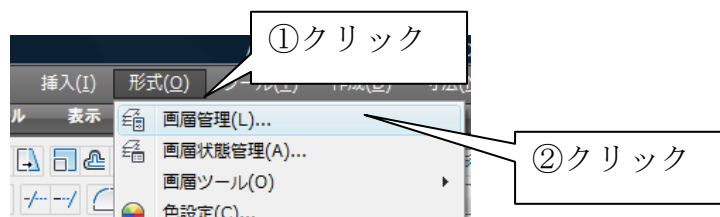


同じ手順で空調のプロット図を作成します。

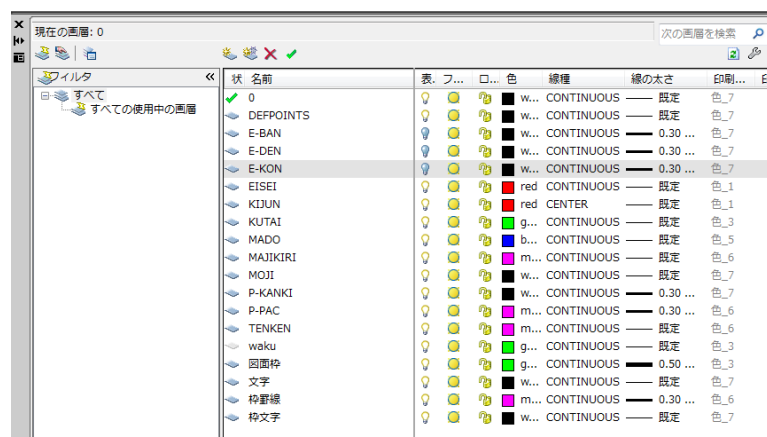
手順① 「修正」メニューの「削除」を選択します。



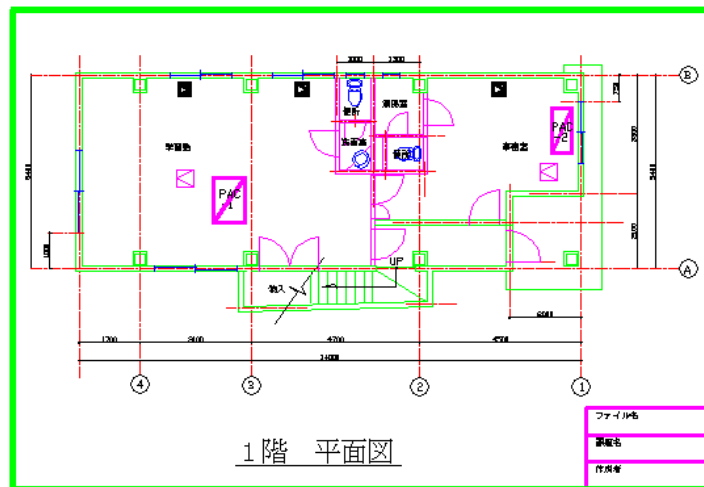
手順② 「形式」メニューの「画層管理」を選択します。



手順③ 電気のプロット画層を選択し「非表示」にします。



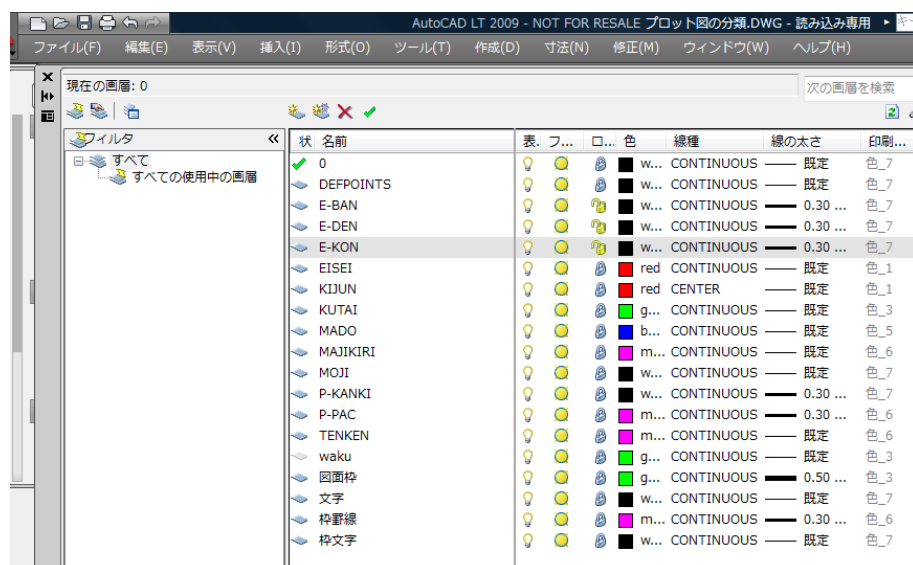
手順④ 空調のプロット図が表示します。



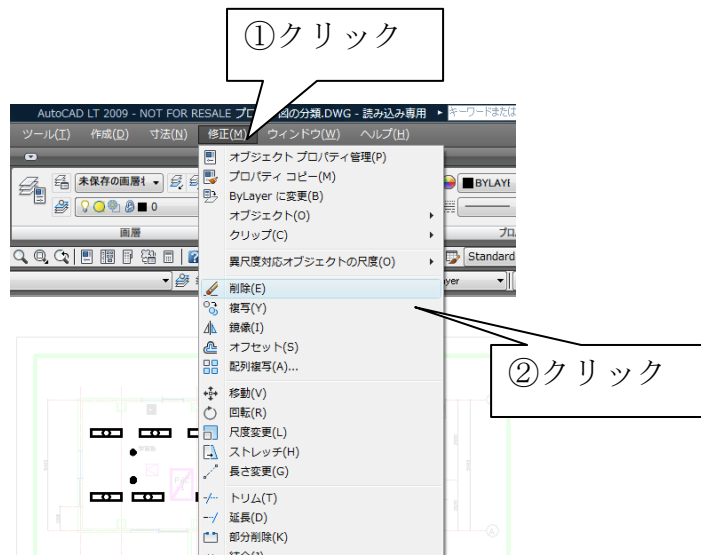
手順⑤ 「形式」メニューの「画層管理」を選択します。

手順⑥ 表示した「画層プロパティ管理」を利用して電気のプロット以外の画層を「ロック」します。

参考図を参照して画層を変更してください。



手順⑦ 「修正」メニューの「削除」を利用して電気のプロットオブジェクトを削除します。



手順⑧ 「ファイル」メニューの「図面ユーティリティ」項目「名前削除」を利用してオブジェクトの無い画層を削除します。

手順⑨ 「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」を実行し、空調のプロット図を完成させます。

